

令和7年度 大分県少年の翼



高校生
(1~3年)
中学生
(2・3年)

班長・副班長 募集！

【異年齢の仲間づくり】



【異文化体験】



君の挑戦が何かを変える

【自然体験】



【平和学習】



令和7年12月25日(木)～28日(日) 3泊4日

研修目的

大分県の明日を担う青少年の育成を図るため、小学生団員を指導・支援する経験や学校や家庭では体験できない協働体験を通じて、社会性を養いながら、生きる力を育む。

訪問地

沖縄県南部・中部（航空機を使用）

研修内容

異年齢の仲間との交流や協働体験を通じ、社会性や沖縄の自然・文化等について学ぶ研修（沖縄での班別探訪、グラスボート体験、現地の子ども達との交流、平和学習、レクリエーション等）

応募期間

7月1日(火)～8月3日(日)まで

※団体推薦枠への応募は、所属団体に連絡のうえ7月27日(日)までに応募してください。

班構成

各班10名で構成
班長（高校生）副班長（中学生）
団員（小学5・6年生）8名
※2つの班に1人青年リーダーがサポート

参加費

中学生 36,000円程度（副班長）
高校生 30,000円程度（班長）

お問い合わせ

第46回大分県少年の船実行委員会事務局
〒870-8501
大分県大分市大手町3-1-1
大分県生活環境企画課内
TEL:097-506-3087

令和7年度大分県少年の翼 班長・副班長募集要領

- 目的 中高生班長・副班長が小学生団員を指導・支援することを通して、次世代のリーダーの育成を図る。
- 募集について
 - 募集人員 班長（高校生）24人 副班長（中学2・3年生）24人
 - 募集枠
 - A 一般募集・・・・・・・・・・・・・・ 班長12人程度 副班長12人程度
 - B 大分県青少年団体連絡協議会の推薦・・・・ 班長12人程度 副班長12人程度
 ※青少年団体からの応募は、所属の団体事務局に詳細をお問い合わせください。
- 応募資格
 - 班長・副班長として指導力を有し、小学生団員の模範となる者
 - 3泊4日の間、10人程度の班単位での活動や集団行動ができること
 - ※班単位での沖縄散策などの自主活動や自然の中でのアクティビティなど
 - トイレや着替え、入浴、食事、服薬管理、階段の昇降など自分一人で行えること
 - 以下の本研修並びに事前・事後研修すべてに参加できる者
 - ・事前研修① 10月26日（日）大分県庁舎
 - ・事前研修② 11月30日（日）大分県庁舎
 - ・総合事前研修 12月13日（土）クラスス武道スポーツセンター
 - ・事前研修③ 12月21日（日）コンパルホール
 - ・本研修 12月25日（木）～12月28日（日）沖縄県
 - ・事後研修 2月1日（日）大分県庁舎
 - ・総合事後研修 2月11日（水）クラスス武道スポーツセンター
- 応募について
 - A. 一般募集
 - 応募者は、右の2次元コードの申込みフォームより応募・・・※8月3日（日）まで
 - ※応募多数の場合は、選考会において選考させていただきますのでご了承ください。
 - 選考結果は、8月下旬頃に各自のメールアドレス宛に通知します。
 - ※班長や副班長として2回目の参加について、応募は可能ですが、初回の方を優先します。
 - B. 大分県青少年団体連絡協議会の推薦
 - 大分県青少年団体連絡協議会の各加盟団体が対象者に周知し、推薦。
 - 応募者（被推薦者）は、右の2次元コードの申込みフォームから応募・・・※7月27日（日）まで
 - ※団体推薦からもれた方は、一般応募の枠での選考対象となります。



申込みフォーム 2次元コード
(<https://forms.gle/x6XeKH1t1CLsZpSi6>)

参加者の声 令和6年度大分県少年の翼

・集団をまとめるには、先を見通す力や周囲の小さな変化に気づく観察力、的確に指示を出す発言力などが必要であることを学ぶことができました。（班長）

・班をまとめるためには、団員に寄り添いながら優しく耳を傾け、サポートすることが大切だと分かりました。次は班長として参加し、もっとみんなを上手にまとめたいと思いました。（副班長）

・班長と副班長はとても優しく接してくれました。最初はとても不安だったけど、最終日はみんなとのお別れがとてもさみしかったです。最高の思い出になりました。（団員）

保護者の声 令和6年度大分県少年の翼

・団員のお世話ができるのが正直不安でしたが、結団式、出発式、解団式で団員やまわりの人々と接する姿に成長が感じられました。リーダーシップやコミュニケーション能力が身についたように感じます。（班長 保護者）

・感情を出すのが苦手な我が子が、解団式で涙を流す姿を見て、家族旅行や修学旅行などでは経験できない貴重な体験をすることができたのだと思いました。（班長 保護者）

・沖縄での全てが本当に楽しかったと、何度も話しています。班をまとめてくれた班長、副班長、リーダー、たくさんの子もたちを引率して下さった多くの方に感謝の気持ちでいっぱいです。（団員 保護者）